

2025.3月の新着本より



おなかがすいたら なにたべたい? たなかしん

「さ」のつくぱんださんの好きな食べ物
なーんだ？

動物たちの好きな食べ物をみんなで
一緒にあてっこしよう！
カゴの中にたくさんの食べ物を入れたくさんがお出かけしていると……はらぺこの動物たちに遭遇！
動物たちの好きな食べ物と同じ頭文字をもつ食べ物の中から探してみよう！



あの日のあなた 中川なをみ/大野八生

——しーちゃん、あんな、ひとりぼっちと思つたらあかんよ。人は繋がってると思つ。太いひもか、細いひもの違いだけや。細いのがいつ太くなるか、わからへん。うちとしーちゃんみたいにな。

小学4年生のしずりは、山間の稻穂村にくらしています。4月になって、しずりの心は浮きたっています。だって、ひと月前から村にバスがくるようになったのですから。バスは、しずりの知らない世界からステキな女の子を連れてきました。彼女の名前はメイさん。彼女は、村に知り合いのない旅のお方でした。ふたりは、すぐに仲良くなるのですが……。

お江戸脳トレ帳

江戸時代の言葉遊び・浮世絵・和算で楽しむ
朝日新聞出版



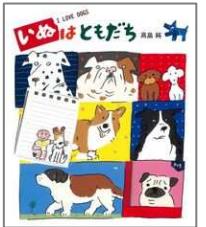
江戸時代に流行した言葉あそびや文学・絵画で脳トレができる一冊。判じ絵だけでなく、落語の謎かけ、江戸の名句・名文句の穴埋め、江戸小ばなし、和算、トリックアート鑑賞など文化・風俗を使った設問を豊富に収録します。

はにわラソン いっちょマラソンで町おこしや！ 蓮見恭子

「フルマラソンの大会をやりたいんや。倉内くん、やつてくれるか？」“古墳の町”土師市の新市長からいきなり無茶ぶりされた市役所職員の倉内拓也。前職でマラソン大会の運営に携わっていた拓也は役所の内外に声をかけて即席の準備チームを立ち上げるが、拓也以外のメンバーは未経験者ばかり。難航するコース設定、資金不足、警察との折衝、大荒れの住民説明会など、膨大な仕事量と次々に発生する問題を乗り越え、拓也たちは無事大会開催にこぎつけられるのか!? 書き下ろし長編、ドタバタ青春お仕事小説！

当月の新着本のリストと紹介文の一部は図書館受付に掲示しています。
ホームページにも掲載しています。※版元ドットコム・Amazonより引用

2025.4月の新着本より



いぬはともだち 高畠純

チワワって、よく見ると豆大福に似てる？ それとも宇宙人？！
チワワの他、プードル、フレンチブルドッグなどの人気犬種はもちろん、シャーペイやコモンドールなど愛嬌たっぷりの犬種まで、たくさんの犬が登場します。

「よく見ると、似てる？ 似てない？」のページや、絵のみでストーリーが展開するサイレントのページ、さがしものに迷路…と楽しみ方はいろいろ。

子どもから大人まで、犬好きの人も、これから好きになる予定の人も、ちょっと興味がある人も、読んだらきっと犬の魅力にはまってしまう、すみからすみまで犬だけの1冊。

まほうのはくばくべんとう まいのおやつ



「おべんとうってたからばこみたい」

おべんとうのフタを開ける時のわくわく感や、食べる楽しさを何度も味わっていただけの本です

おべんとうづくりの参考になるページも♪



たくさんの野菜やおかず、お弁当が出てくる
楽しい一冊が完成しました！

真夜中を切り裂け！

僕らをつなぐビブリオバトル 風祭千

高1の来斗は同級生の鳥谷部から嫌がらせを受けていた。大好きな本を心の支えにひたすら耐える日々。ある日、同じクラスの央に文芸同好会に誘われた来斗は戸惑いながらも入部する。ビブリオバトルを通して自分の想いを言葉にする力を身につけていく来斗。とうとう鳥谷部と対峙するがー。みずみずしくまっすぐな“青春”と、ここでの支えにもなる“読書”を熱く魅力的に描いた感動作！

世界でいちばん透きとおった物語 杉井光

衝撃のラストにあなたの見る世界は『透きとおる』。大御所ミステリ作家の宮内彰吾が死去した。宮内は妻帯者ながら多くの女性と交際し、そのうちの一人と子供までつくっていた。それが僕だ。「親父が『世界でいちばん透きとおった物語』という小説を死ぬ間際に書いていたらしい。何か知らないか」宮内の長男からの連絡をきっかけに始まった遺稿探し。編集者の霧子さんの助言をもとに調べるのだが——。予測不能の結末が待つ、衝撃の物語。



きょうりゅうたんけんたい アレックス・テイラー/聞かせ屋/けいたろう

カラフルな恐竜たちが、あかちゃんのお誕生日をいわうプレゼントをさがしに行くよ！ きみもいっしょにさがしに行こう！

リズミカルな文章が気持ちよく、聞いているうちに子どもたちと一緒に声がでる。読み聞かせで盛り上がる1冊！

カラフルな恐竜たちも大人気。
大ヒット絵本『きょうりゅうかくれんぼ』コンビが作ったお誕生日絵本。

保育園や幼稚園のお誕生日会、大人数が参加する絵本の読み聞かせ会でも大活躍！



ちびミミズクのこわいいいちにち ポートル・ホーチック/いわじょう よしひと

あるひの よあけ ちかく。もう ミミズクは ねむる じかんです。
けれども ちびミミズクは ねむく

ありません。
そーっと すあなを ぬけだし、「たんけんにしゅっぱつ！」と、おひさまの したに とびだしますが……。

わが家の双子は ASD —発達障害の子どもが生きやすくなる工夫—

長谷川桂子

言葉を発さない、強いこだわりをもつ重度ASDの息子と軽度ASDの娘の双子のきょうだい。生後から小学校入学までを中心、実体験に基づく家庭や外出時における対応や工夫、周囲との関係づくりをわかりやすくまとめた。発達障害のある子を育てる家族が参考にできるヒントが満載。

☆本NPO会員 高岡正幸氏(千葉県在住)
ご推薦・ご寄贈「たくさん的人に読んでほしい」「感動しました！特に親と子どものコミュニケーションのとり方の工夫とその愛情に！」(由良氏)

博士の長靴 瀧羽麻子

ままならない天気も、家族も、人生も、すべてを慈しみながら、わたしは生きたい。
天気の研究に生涯をささげた藤巻博士。博士一家・四世代の歴史と、彼らとの出会いで変化していく人々の生きざまや家族の在り方を丁寧に描いた傑作連作短編小説。

だいじょうぶかな はじめてのしゅくだい

くすのきしげのり/うめだちづる

わくわく一年生に贈るおはなし
入学式の次の日は、学校たんけんと初めての給食！
でも、くまのこの“つよし”とさるのこの“しづか”が同時にくしゃみをしてしまうと、術が解けてもとの姿にもどってしまう！！

山のくまの子とさるの子が、新しい環境である人間の小学校に、ドキドキしつつもワクワク明るく向き合っていく様子に、日本中の一年生が共感しています。
一年生だけでなく、入学を控えている園児にもおすすめの絵本です。

まほうのマーマレード 茂市久美子/ゆうこ

空き家になっていた田舎のおばあさんの家でくらすことになった悠一は、そこで、樹齢100年以上の夏みかんの木、ふしぎなネコ、おばあさんがこした「まほうのマーマレード」とそのレシピに出会います。
悠一は、おばあさんのマーマレードのおいしさに感動し、「まほうのマーマレード」やジャムを作ることにします。けれど、つくったものは街では売れませんでした。落ち込んでいると、ふしぎなことがおき…！?

おはようおかえり 近藤史恵

おはようおかえり——それは「無事に、早く帰ってきて」という願いが込められた言葉。北大阪にある和菓子屋「凍滝」の姉妹、小梅とつぐみ。姉の小梅は家業を継ぐため、毎日和菓子作りに励み、自由奔放な妹・つぐみはエジプトへの留学を目指していた。ある日、亡くなつた曾祖母の魂が、何故かつぐみの身体に乗り移ってしまった。戸惑う小梅に曾祖母は「ある手紙を探してほしい」と頼んでくるが——。芋あんのキンツバ、六方焼き、すずめのこなし、最中……和菓子の香りもふくよかに、正反対の姉妹をあたたかく描く家族小説。

その復讐、お預かりします 原田ひ香

恋と仕事を同時に失い深く傷ついた美菜代は、自分を裏切った元彼への復讐を心に誓い、凄腕だと噂される復讐屋・成海慶介の事務所を訪れる。しかし、セレブからのみの依頼を受ける成海には復讐の代行を断られてしまう。美菜代は仕方なく、秘書として成海の事務所で働いてながら「復讐」の極意を学ぼうとするが……。理不尽な出来事に苦しみ、一人で辛さを抱えた時に、味方になってくれる一冊が新装版として再登場。読むほどに気持ちが晴れていく、自分の人生を取り戻すための物語。